

新たな公共交通システムの運行計画について

需要想定 新たな公共交通システムの運行計画策定にあたっては、本システムの需要を予測し、需要に応じた運行システム・サービス内容を検討する。

中井町オンデマンドバスの1日当たり利用者数は、町民アンケート調査による外出が困難な町民をベースにオンデマンドバスの利用意向や利用目的等を考慮して算出した結果、概ね40人/日と想定される。

なお、デマンド型交通システム（区域運行型）を導入している他自治体の利用者数を見ると、1日当たり約20～160人程度で、1台の1日当たり利用者数は10～26人/日・台で、平均17.6人/日・台となっている。本実証実験では、導入車両数を2台で運行するため、約40人/日（＝20人/日・台×2台）と想定され、アンケート調査と同程度となっている。

□オンデマンドバスの1日当たり利用者数

＝居住人口×運転免許証を持っていない方の割合×日常の交通行動で不便と感じている方の割合（大いに感じる＋ある程度感じる）×外出頻度※×自宅から最寄のバス停までの距離（500m以上）×オンデマンドバスが導入された場合の利用意向（利用したいと思う）×オンデマンドバスの利用目的（買物＋通院＋趣味・娯楽＋知人と会う＋その他）×2（往復）

■オンデマンドバスの1日当たり利用者数推計

| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | ⑦ | ⑧ |
|-------|--------|--|--|------------------|---|---|--|-----------------------|
| 地区区分 | 居住人口 | て運 い転 な免 い許 方証 のを 割持 合っ | 方不日 の便常 割との 合感交 じ通 て行 い動 るで | 外 出 頻 度 | mで最 以の寄 上距り （バ 5ス 0停 0ま | のオ 利 用 デ 意 マ ン ド バ ス | 勤・利 のオン 通学デ 除目的 く（通 ）バス | 日 利 用 需 要 |
| 中村上地区 | 1,229 | 8.7% | 53.6% | 0.525 | 44.9% | 56.5% | 77.4% | 11.8 |
| 中村下地区 | 3,044 | 14.7% | 61.3% | 0.532 | 8.6% | 44.8% | 85.4% | 9.6 |
| 境地区 | 761 | 20.5% | 52.3% | 0.544 | 2.3% | 47.7% | 69.6% | 0.7 |
| 井ノ口地区 | 5,139 | 18.0% | 46.0% | 0.543 | 10.7% | 42.5% | 87.9% | 18.5 |
| 町全体 | 10,173 | 16.9% | 51.9% | 0.538 | 13.9% | 45.5% | 84.4% | 41 |

※ 外出頻度による日数補正換算

| 地区 | 中村上地区 | 中村下地区 | 境地区 | 井ノ口地区 | 町全体 |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 週5日以上 | 56.5% | 51.5% | 52.3% | 52.9% | 52.9% |
| 週3～4回 | 14.5% | 25.2% | 27.3% | 26.1% | 24.5% |
| 週1～2回 | 21.7% | 16.6% | 15.8% | 15.7% | 16.7% |
| 月に1～2回 | 5.8% | 4.3% | 0.0% | 3.1% | 3.5% |
| 2ヶ月に1日 | 0.0% | 0.0% | 2.3% | 0.4% | 0.4% |
| 日数補正換算 | 0.525 | 0.532 | 0.544 | 0.543 | 0.538 |

注) 日数補正換算＝5/7×週に5日以上割合＋3.5/7×週に3～4回割合＋1.5/7×週に1～2回割合＋1.5/30×月に1～2回割合＋1/60×2ヶ月に1日

新たな公共交通システム運行計画（案）

本運行計画（案）は、平成25年1～2月（約2か月間）の実証運行に係る計画であり、平成25年度以降の実証運行及びその後の本格運行については、本運行計画をベースに利用実績や利用者ニーズ等を踏まえ修正・見直しを図っていく。

1 新たな公共交通システムの運行システム・サービスの検討

（1）運行システム

運行システムは、人口規模、面積要件、地域独立性など総合的に判断し、「デマンド型交通システム（区域運行型）」とする。

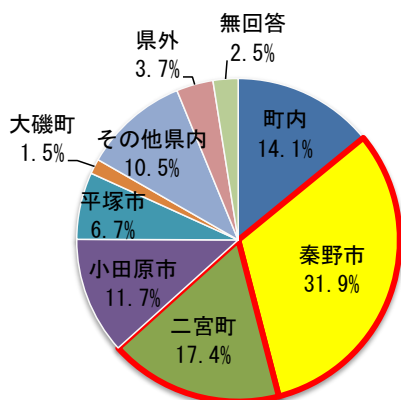
※デマンド型交通とは、複数の利用者の移動に関する要望（時刻、行き先）に応じ、その都度運行経路や時刻表を決定して運行する乗合型の交通手段である。区域運行型は運行ルートを決めず、乗降ポイントと目的地を連絡するシステムである。

（2）運行エリア

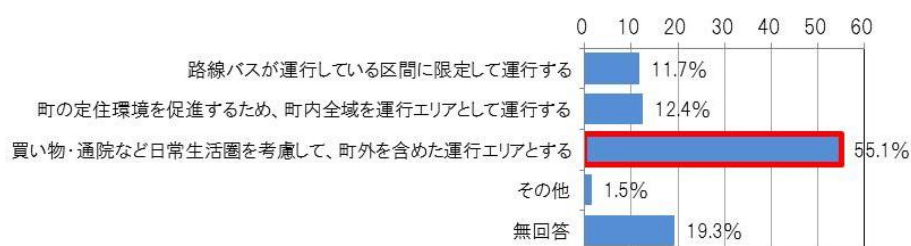
運行エリアは、買い物、通院など住民の生活行動を考慮して、町内全域と町外の総合病院、商業施設等へ直接アクセス可能なものとする。

町外の目的地は、秦野市及び二宮町内に立地する病院・スーパーに限定して秦野赤十字病院、ヨークマート、マックスバリュ、西友の4カ所とする。

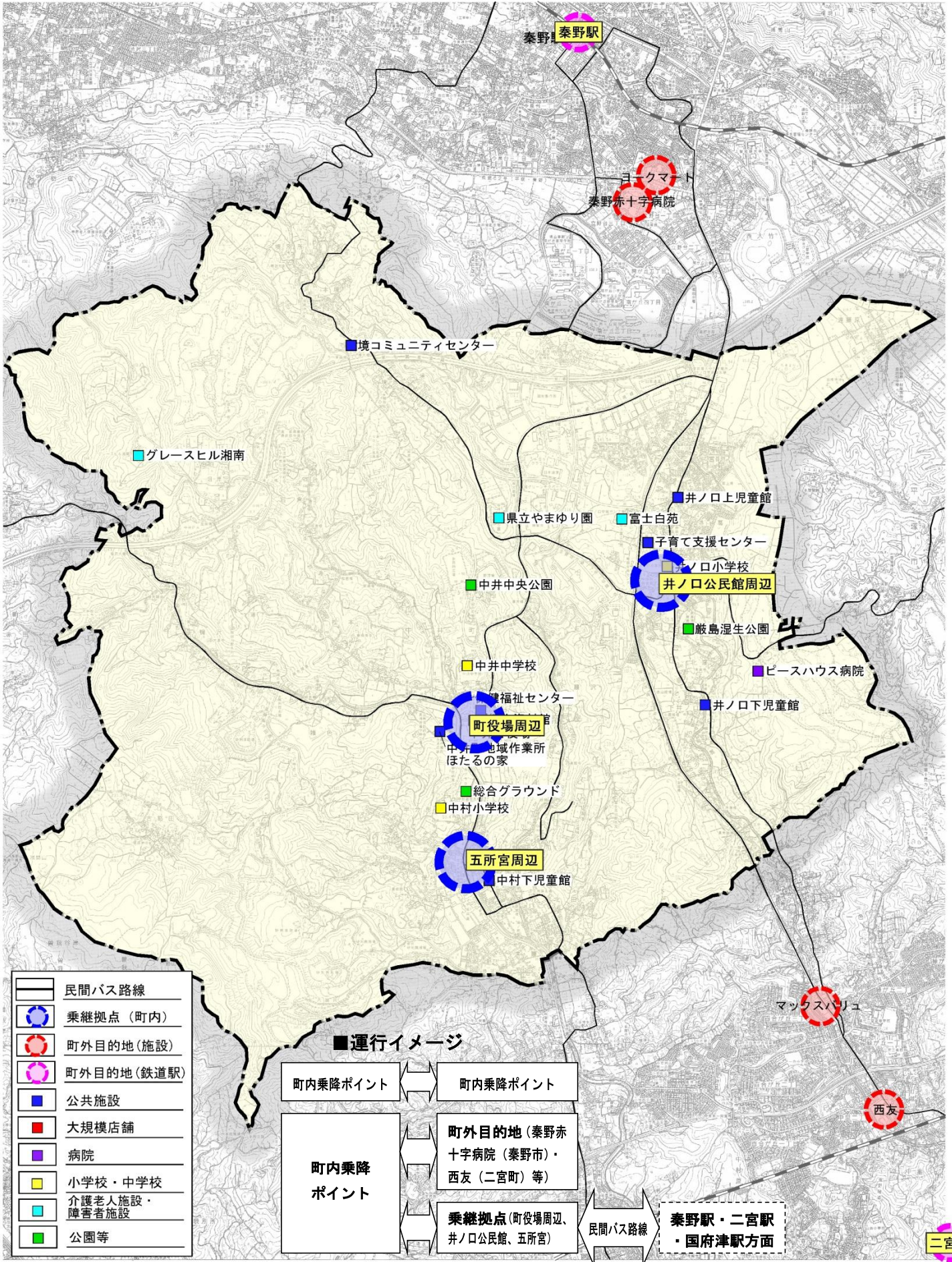
■ 主な外出先（施設所在地）



■ デマンド型交通を導入する場合の運行エリア



■運行エリア（案）



(3) オンデマンドバスの配車システムの選定

オンデマンドバスの配車システムは、運行エリアが町内全域及び町外の主要施設へのアクセスと広範囲かつ需要が広く分散していること。また、利用状況に関するデータを詳細に把握することができるため、実証運行後の見直し（運行エリアや乗降ポイントの見直し等）などに活用することが可能となることなどから IT型システムとする。

システムは、到達時刻保証による利便性向上（路線バスとの乗り継ぎ可能）が図られることや導入費用が低廉で実証実験に適していることなどから 東大オンデマンド交通システム（コンビニクル）を採用する。

(4) 運行方式

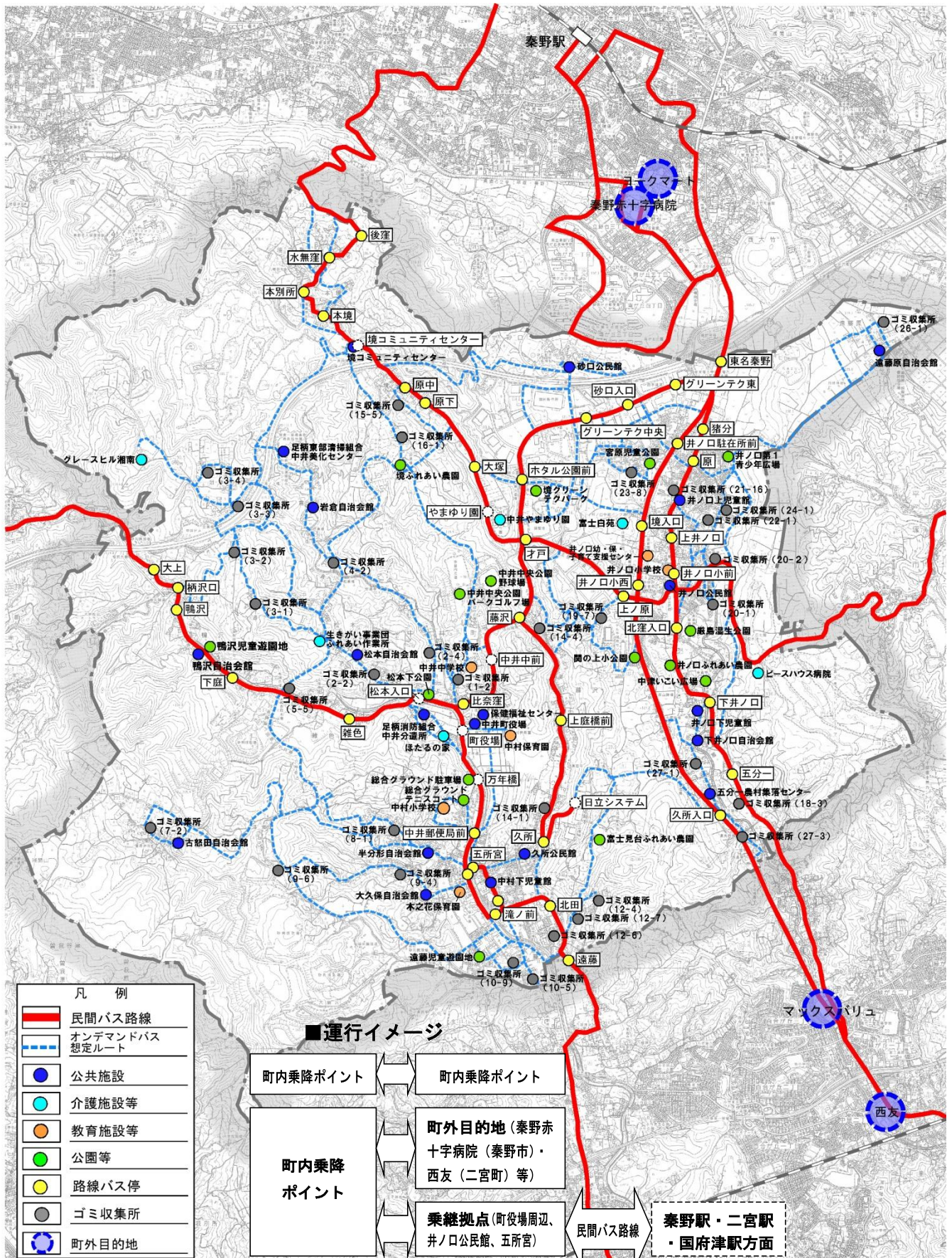
運行方式は、利用者の利便性向上や運転者の負担軽減、タクシーとの差別化などの観点から 乗降ポイントを設ける方式とする。

■中井町オンデマンドバス乗降ポイント（案）

| | | 乗降ポイント | 箇所数 |
|------------|------------|---|--------|
| 町内エリア | 公共施設 | 中井町役場、保健福祉センター、井ノ口公民館、境コミュニティセンター、足柄消防中井分遣所、中井美化センター、児童館（中村下、井ノ口上、井ノ口下）、自治会館（松本、岩倉、鴨沢、古怒田、半分形、大久保、久所、下井ノ口、砂口、遠藤原、五分一） | 20 箇所 |
| | 介護施設等 | 中井やまゆり園、グレースヒル湘南、富士白苑、ほたるの家、ふれあい作業所、ピースハウス病院 | 6 箇所 |
| | 教育施設等 | 中村小学校、井ノ口小学校、中井中学校、中村保育園、井ノ口保育園（子育て支援センター）、木之花保育園 | 6 箇所 |
| | 公園等 | 野球場、パークゴルフ場、総合グラウンド、テニスコート、ふれあい農園（富士見台、井ノ口、境）、巖島湿生公園、境グリーンテクパークほか7公園 | 16 箇所 |
| | 路線バス停 | 比奈窪バスターミナル、五所宮、井ノ口小学校前等 | 39 箇所 |
| | ごみ収集所 | 上記のほか、ごみ収集場所など概ね徒歩で 300 メートル以内の場所に乗降ポイント設定 | 33 箇所 |
| | 小 計 | | |
| 町外目的地 | 病院 | 秦野赤十字病院（秦野市） | 1 箇所 |
| | スーパー | ヨークマート（秦野市） 西友（二宮町）、マックスバリュ（二宮町） | 3 箇所 |
| | 小 計 | | 4 箇所 |
| 合 計 | | | 124 箇所 |

注）秦野駅及び二宮駅については民間バス路線との競合との観点から実証運行後に再度検討する。

中井町オンデマンドバス乗降ポイント（案）



※乗降ポイントは、利用者が利用しやすいポイントを設定できるように今後地域説明会や実証実験等のニーズ等を踏まえ、追加・変更を行っていく。

(5) 運行日

運行日は、おもな利用者である 60 歳以上の外出頻度が、「ほぼ毎日」や「週に 3～4 日」といった回答が多く、幹線システムの補完・連携方策等を勘案して毎日運行とする。

(6) 運行時間帯

運行時間帯は、買物、通院、公共施設等の利用に対応することを基本とし、午前 7 時から午後 8 時までとする。

(7) 運行ダイヤ

運行ダイヤは、基本ダイヤを持たず、利用者にとって利便性の高い利用者の予約に合わせて運行する方式とする。

(8) 利用料金（運賃）

運賃は、受益者負担や民間バス利用者との負担の公平性、運賃の対価としての利用者意見を把握するため有料とする。

運賃形態は、町内と町外と 2 ゾーンに区分し、利用者・運転者双方にわかりやすいゾーン運賃とする。

具体的な運賃としては路線バスよりも高くタクシーよりも安い、かつ分かりやすく利用しやすいシンプルな料金設定が望ましく、以下のように設定する。

■利用料金（運賃）

| 基本運賃 | | 町内～町内 | 町内～町外 |
|---|---|-------|-------|
| | 大人（12 歳以上） | 200 円 | 300 円 |
| | 小児（6 歳以上 12 歳未満） | 100 円 | 150 円 |
| ※未就学児は 2 名まで無料（保護者同伴） （参考）比奈窪～日赤病院前のバス運賃：230 円（大人） | | | |
| 割引運賃 | ○障がい者割引…基本運賃の半額 ○1 日券…大人：町内～町内〇〇〇円、町内～町外目的地△△△円 小児：上記運賃の半額 ○乗継運賃割引（オンデマンドバス⇄路線バス） …オンデマンドバス（町内～町内）基本運賃の半額 | | |
| その他 | ○PASMO、定期乗車券（通勤、通学）、回数乗車券 | | |

※基本運賃は、平成 25 年 1 月～2 月の実証運行期間における料金であり、今後、利用者実態等を踏まえ検討する。

※割引運賃、その他は平成 25 年 1 月～2 月の実証運行期間中は適用せず、本格運行に向けての検討課題とする。

(9) 利用方法

1) 利用対象者

利用対象者は、公共交通としての公益性や定住・交流の増加などの観点から制限なしとする。

2) 利用者登録

利用者登録は、利用者データと運行データを結び付けてサービスの改善に反映できるほか、利用者登録によりオペレーターが予約と同時に乗車場所を把握でき配車作業を効率的に行える。また、路線バスやタクシーとの差別化を図る観点から登録ありとする。


なお、観光目的などで訪れる来訪者のための利用促進策については別途検討する。

【利用者登録の手順】

● **Step 1** : 「中井町オンデマンドバス利用者登録申請書」に必要事項を記入のうえ、中井町企画課へ申請する。申込方法は直接持参、郵送、ファックスまたは電子メールでの申込みとする。

※中井町オンデマンドバス利用者登録申請書は、町広報、自治会組回覧、公共施設（町役場、保健福祉センター、井ノロ公民館等）に留置き、また町ホームページからもダウンロード可能とし、周知、配布に努める。

● **Step 2** : 申請書受付後、1週間以内に利用者登録証及び利用案内を申請者へ郵送する。

| | |
|---|---|
|  <p>中井町オンデマンドバス 利用者登録証</p> <p>登録番号 _____</p> <p>お名前 _____</p> <p>予約専用電話 0465 (81) × × × ×</p> | <p>ご利用方法</p> <p>○運行日…毎日</p> <p>○運行時間…午前7時から午後8時まで</p> <p>○電話予約受付時間 …平日・午前8時30分から午後5時まで</p> <p>※インターネットは24時間予約受付可能</p> <p>※利用する2週間前から60分前まで予約可能</p> |
|---|---|

▲中井町オンデマンドバス利用者登録証（案）

3) 予約受付・予約期限

- 予約受付は、電話またはインターネットとする。
- 受付期間は、利用予定の2週間前から当日60分前までとする。
- 電話による予約受付は、平日午前8時30分から午後5時までとする。
- インターネットによる予約受付は、24時間受付可能とする。
- 平日午前7時から8時30分と午後5時から8時まで及び土・日・祝日の利用に関しては、前日までの電話予約またはインターネット予約の受付とする。
- 予約は最多10乗車分までできるものとする。

中井町オンデマンドバス利用者登録申請書

※利用には事前登録が必要です。必要事項をご記入のうえ下記へお申込み下さい。

※この申請書でご家族6名様まで登録することができます。

| | | | | |
|---------------|---|-----|----------------|-------------------|
| 住 所 | 〒 | | | |
| ふりがな | | 性別 | 生年月日 | 緊急時の連絡用 携帯電話番号 |
| 申請者 氏 名 | | 男・女 | | |
| 電話番号 (ご自宅) | | | T・S・H 年 月 日 | |

上記以外の登録者（ご家族記入欄）

| 上記の方 との続柄 | ふりがな 氏 名 | 性別 | 生年月日 | 携帯電話番号 |
|--------------|-------------|-----|----------------|--------|
| | | 男・女 | T・S・H 年 月 日 | |
| | | 男・女 | T・S・H 年 月 日 | |
| | | 男・女 | T・S・H 年 月 日 | |
| | | 男・女 | T・S・H 年 月 日 | |
| | | 男・女 | T・S・H 年 月 日 | |

■連絡事項（身体的な状況や事前に伝えておきたいことなど）

FAXでのお申し込みは

FAX番号 0465-81-1443 中井町役場企画課 へ

郵送または持参してお申し込みされる場合は

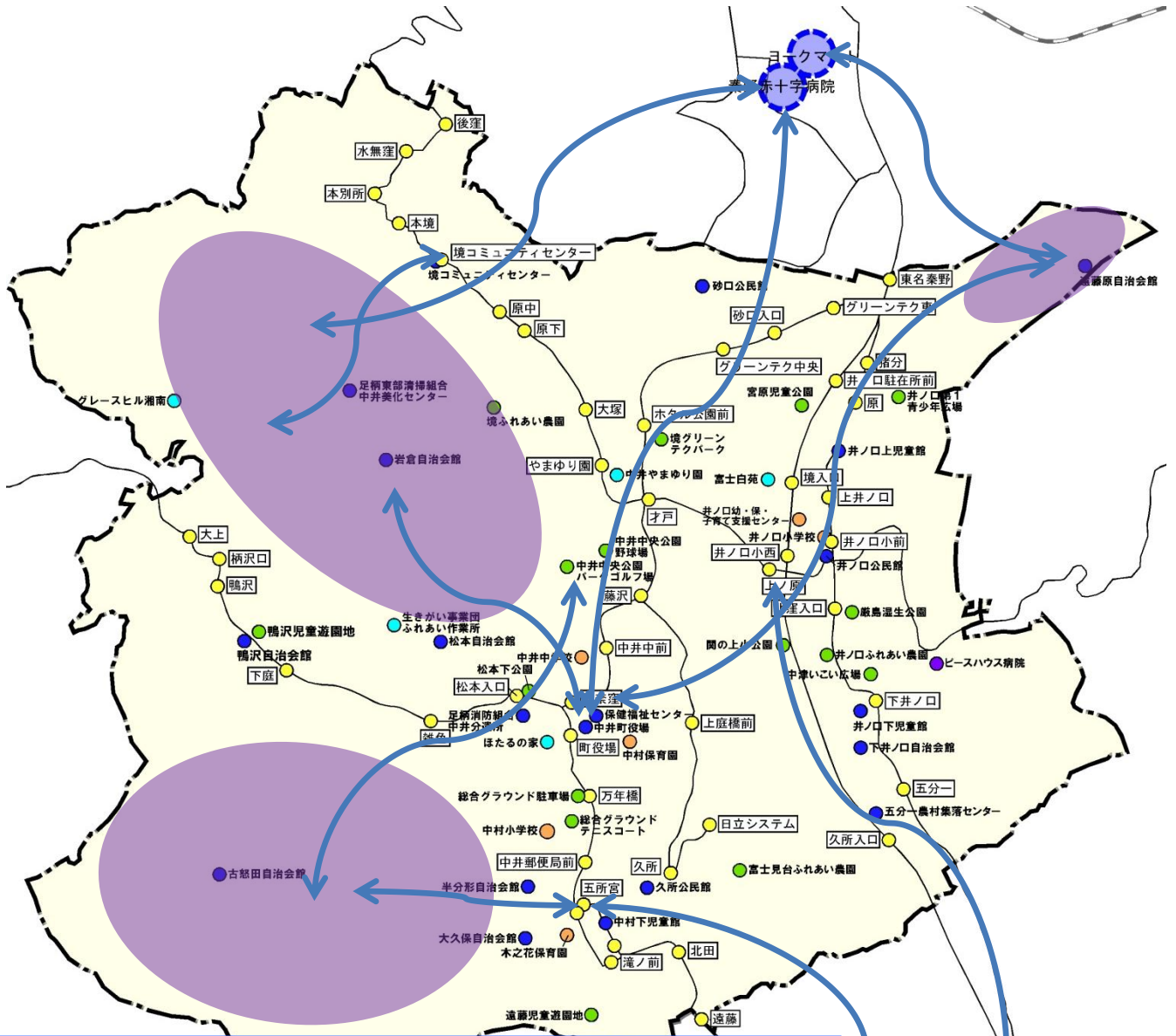
〒259-0197 中井町比奈窪 56 中井町役場企画課 へ

※登録された個人情報は、オンデマンドバスに関する以外に使用することはありません。

※会員登録及び運行に関するお問い合わせは、中井町役場企画課 0465-81-1112 までお願いします。

■利用イメージ

○ : 主な公共交通空白地域



出かけるとき

| | | | |
|--|---|--|---|
| <p>1 電話・インターネットでの予約（登録番号、氏名、予約時間、乗車・降車ポイント等）</p> <p>明日、10時に秦野赤十字病院までお願いします。</p> | <p>2 予約センター（予約受付）</p> <p>〇〇さんですね。10時、秦野赤十字病院到着の予約受付けました。〇〇バス停で待って下さい。</p> <p>予約受付係</p> | <p>3 順番に乗車ポイントへ</p> <p>ドライバーに指示</p> | <p>4 それぞれの目的地へ</p> <p>○町内エリア：120箇所 ○町外目的地：4箇所</p> <p>スーパーへ 病院へ</p> |
|--|---|--|---|

帰るとき

| | | | |
|--|---|--|--|
| <p>1 電話・インターネットでの予約（登録番号、氏名、予約時間、乗車・降車ポイント等）</p> <p>今日、13時に秦野赤十字病院から〇〇バス停まで予約をお願いします。</p> | <p>2 予約センター（予約受付）</p> <p>〇〇さんですね。13時の予約受付けました。秦野赤十字病院で待っていて下さい。</p> <p>予約受付係</p> | <p>3 順番に乗車ポイントへ</p> <p>ドライバーに指示</p> | <p>4 それぞれの目的地へ</p> <p>○町内エリア：120箇所 ○町外目的地：4箇所</p> |
|--|---|--|--|

(10) 運行車両

運行車両は、ピーク時の輸送人員や道路状況などを考慮してワンボックス型車両（車種：ハイエース）とする。

(11) 車両台数

導入車両数は、需要面や採算性を考慮して2台（プラス予備車両1台）とする。

(12) 待機場所

運転者及び車両の待機場所は、運行車両の駐車スペースや運転者の休息環境及び配車までの移動時間を考慮して中村下児童館とする。

(13) 運営主体

運営主体は、地域の実情やニーズに合わせた地域公共交通の実現のため、地域住民と協働による取組みを推進するため中井町とする。

(14) 予約受付センター（オペレーター）

予約受付センターは、運営主体同様、利用者にとって身近な組織体である中井町役場（企画課・町職員兼務）とする。

(15) 運行事業者

運行事業者は、地域住民、行政とともに地域公共交通の協働経営者となってまちづくりに参加できる事業者であること、また、適切な役割分担のもと事業を永続的に遂行できるかが重要であるため、運行事業者については町内のバス運行事業者とする。

■新たな公共交通システムの運行システム・サービスの検討項目

| 検討項目 | 運行システム・サービスの選択 | 検討のポイント |
|-------------------|------------------------|--|
| (1) 運行システム | デマンド型交通システム (区域運行型) | 人口規模、面積要件、地域独立性 |
| (2) 運行エリア | 町内全域＋町外施設(4カ所) | 秦野市(秦野赤十字病院、ヨークマート) 二宮町(西友、マックスバリュ) |
| (3) 配車システム | IT型システム、東大オンデマンド交通システム | 導入・維持管理コスト低廉、運行管理が簡単、 利用状況把握 |
| (4) 運行方式 | 乗降ポイント方式(124カ所) | 利便性の向上、運転者の負担軽減、タクシーとの差別化 |
| (5) 運行日 | 毎日運行 | 主たる利用者の外出頻度、幹線システムの補完機能、連携方策 |
| (6) 運行時間帯 | 午前7時から午後8時まで | 買い物、通院、公共施設利用を主目的 |
| (7) 運行ダイヤ | 基本ダイヤを持たず利用者の予約に合わせて運行 | コンビニクルの利点を最大限発揮、利用者が乗降場所と時間を指定 |
| (8) 利用料金 | 有料 | 受益者負担原則、民間バス利用者との公平性、 運賃の対価として意見集約 |
| 運賃形態 | ゾーン運賃 | 町内to町内、町内 to 町外による2ゾーン制 |
| 基本運賃 | 町内200円、町外300円 | 分かりやすく利用しやすいシンプルな運賃、路線バスよりも高く、タクシーより安い運賃設定 |
| (9) 利用対象者 | 制限なし | 4条許可による公共性、定住・交流対策など収益性・効率性を高める |
| 利用者登録 | 利用者登録あり | 配車作業の効率化、運行計画見直しの情報蓄積、バス、タクシーとの差別化 |
| 受付方法 | 電話またはインターネット | ネット環境に不慣れな高齢者等に対応するため電話予約併設 |
| 受付期間 | 利用予定の2週間前から当日 60分前まで | 利便性と確実性の双方を考慮し予約に対応 |
| 電話受付時間 | 平日午前8時30分から午後5時まで | 運営主体組織の開庁時間と同調 |
| WEB受付時間 | 24時間365日受付 | いつでも、どこからでもかんたんに予約が可能 |
| (10) 運行車両 | ワンボックス型車両 | ピーク輸送人員、道路状況 |
| (11) 車両台数 | 2台(プラス予備車両1台) | 運行エリア、需要・採算性 |
| (12) 待機場所 | 中村下児童館 | 運行車両の駐車スペース、運転者の休息環境、配車までの移動時間 |
| (13) 運営主体 | 中井町 | 地域住民と協働による取組みを推進 |
| (14) 予約受付(オペレーター) | 中井町役場(企画課・町職員兼務) | 利用者にとって身近で便利な存在 |
| (15) 運行事業者 | 町内バス運行事業者 | 事業永続性、公共交通の協同経営者 |

2 今後の検討スケジュール

■中井町オンデマンドバスの検討スケジュール（予定）

| | 平成 24 年度 | | | | | | | 平成 25 年度 | 平成 26 年度 以降 |
|-----------------|-----------------------------|-----|-----|------------|-----------|------------|---|----------|----------------|
| | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | | |
| ①運行計画 | ← 第3回会議、地区懇談会 意見を踏まえ策定 → | | | | | | | | |
| ②実証準備 | ← 関係機関調整、車両手配、周知等 → | | | | ← 許認可期間 → | | 実証運行期間 平成 25 年 1 月 10 日 (木) ~ 2 月 28 日 (木) | | |
| ③地区懇談会 (7地区) | ← → | | | | | | | | |
| ④地域説明会 | | | | ← 周知期間 → | | | | | |
| ⑤パブリック コメント | | | | | ← → | | | | |
| 地域公共交通会議 | ●9/18 (第3回) | | | ● (第4回) | | ● (第5回) | ○ ○ | | |

【第4回地域公共交通会議】

- ・オンデマンドバス実験概要の報告
- ・中井町地域公共交通総合連携計画及び中井町生活交通ネットワーク計画（素案）

【第5回地域公共交通会議】

- ・オンデマンドバス実験結果
- ・中井町地域公共交通総合連携計画及び中井町生活交通ネットワーク計画の承認

秦野駅及び二宮駅については民間バス路線との競合との観点から実証運行後の検討課題とする。
 なお、実証運行後（平成 25 年 4 月以降）の町外目的地は、実証運行期間中の利用者意向や運行効率等の観点から再度検討を行う。